

シラバス（授業計画）

学科名	動物看護科					コース名	動物看護コース		
科目名	救命救急対応					必修・選択必修の別		必修	
実施期	1年	前期	-	時間	後期	-	時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。	15 時間
	2年	前期	-	時間	後期	-	時間		
	3年	前期	-	時間	後期	15	時間		
担当講師	大野 耕平・日下部浩之・眞嶋理紗・大崎統雄・高橋佑輔・鈴木優生・鈴木圭・丸山友里加・河島杏								
	実務経験	有	千葉seaside動物病院にて診療を担当。						
授業概要	動物看護師として緊急時に適切な対応を行えるようになるには十分な知識と経験が必用であり、緊急で運び込まれる動物と最初に接するのは大抵動物看護師である。いつどのような状況で生じるか予測できない。その際、慌てず適切に状態を判断して獣医師につなげ、自身は予測し得るあらゆる変化に対応できるよう準備をする必用がある。この科目ではこれらの救命救急を中心に、チーム医療を行うスタッフとして適切な知識を勉強する。						授業形式	講義	
到達目標	当科目で学んだ知識は実際の動物病院の緊急時に行われているものであり、確実に理解したうえで吸収し緊張感の中でも冷静に、速やかに、確実に対応できる知識を身に付けることを目標とする。								
教科書・教材・服装等	プリント、教科書								
授業計画時間数	授業内容								
1	緊急時におけるトリアージシステムについて								
2	救命処置①【一次救命処置（循環、気道確保、人工呼吸）】								
3	救命処置②【二次救命処置（血管確保、薬物投与、除細動）】								
4	救命処置③【二次救命処置（モニタリング）】								
5	救急に必用な生理学								
6	中毒、熱中症、その他の緊急疾患								
7	ショック								
8	輸血管理								
9	術後管理について								
10	外傷エマージェンシー								
11	心疾患エマージェンシー								
12	神経疾患エマージェンシー								
13	泌尿器疾患エマージェンシー								
14	呼吸器疾患エマージェンシー								
15	後期総まとめテスト								
成績評価方法	・出席率					定期試験	○	筆記試験	
	・定期試験や小テスト							実技試験	
	・平均正答率を加味して獣医師が5段階（5ポイント）で評価を行う合計点							実施しない	
成績評価基準	A評価	出席率100%・定期試験や小テストで授業担当獣医師6名×5段階評価（最高30ポイント）で27ポイント以上							
	B評価	出席率90%以上・定期試験や小テストで授業担当獣医師7名×5段階評価（最高35ポイント）で24ポイント以上							
	C評価	出席率80%以上・定期試験や小テストで授業担当獣医師7名×5段階評価（最高35ポイント）で18ポイント以上							
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合							